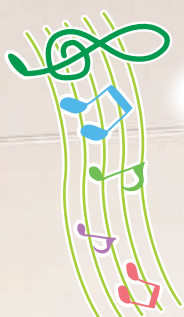


みなみのさかい



～ドレミ教室～

2022
(令和4年)
11月1日
No.60

 南伊勢町議会だより

主な内容

9月定例会	P 2
一般質問	P 4
委員会活動報告	P11
つばやき広場	P12
みんなでやととるで～ほか	P14

重点事業と注目ポイント

9月6から8日までの日程で、令和4年度第3回南伊勢町議会定例会が開催されました。補正予算案5件、条例8件、その他の議案3件、決算認定8件、健全化判断比率等報告2件、みなみいせ商会の経営状況報告1件、教育委員会の任命1件が提案され、すべて原案通り可決・承認されました。また教育関連についての請願4件が採択されました。

一般質問では、議員6名が質問を行いました。

議案第47号 令和4年度南伊勢町一般会計補正予算（第5号）

大 地のめぐみを 未来へつなぐ農業支援



新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、外食需要が激減し米価が下落した状況を踏まえ、農業経営の安定を図るため、令和5年産を作付けする水稲農家を支援します。

水稲次期作支援事業
補助金
400万円

議案第47号 令和4年度南伊勢町一般会計補正予算（第5号）

大 切なこどもたちの 「今」を守るために



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町内の小中学校および保育所で使用する抗原検査キットの購入や施設内の消毒を行うための事業です。

感染症予防対策事業
保育所 216万円
小中学校 186万円

医療提供体制の強化



町立病院での感染症対策等の強化につなげるため、非接触窓口支払機やクレジット納付の環境整備が行われます。

町立病院

感染症防止対策事業

673万円

令和 3 年度

決算認定を委員会付託

決算内容をより深く専門的に議論するために各常任委員会で審査を行います。
第 4 回定例会にて各委員長より審査報告が行われる予定です。

- ▼令和 3 年度南伊勢町一般会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町介護保険特別会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町公共浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町水道事業会計決算
- ▼令和 3 年度南伊勢町病院事業会計決算



＼お食事・お買い物に／ 6 美味しい町南伊勢クーポン



インターネット限定販売
お得な電子クーポンの
お知らせだみ〜♥

町内の飲食店や物産販売店等の「美味しい町南伊勢クーポン対象商品」1,500円相当の品が、500円で購入できます。※販売価格 1 枚 500円 1 人につき 4 枚まで

クーポン販売期間 令和 4 年 9 月 1 日～12 月末まで(売り切れ次第終了)

クーポン利用期間 令和 4 年 9 月 1 日～令和 5 年 1 月末まで

<https://passmarket.yahoo.co.jp/>

詳しくは上記のサイトアドレス、南伊勢町商工会まで



あなたの声を市政に!!

一般質問



議員の Question 行政の Answer

一般質問は、町民の声や議員自身の考えをもとに、その町の行財政全般にわたって、執行機関に対し疑問点をただし、将来に対する政策方針などを問うものです。

質問議員	質問事項	ページ
田中喜一郎	① 当町における男女共同参画社会づくり関連について ② 当町における、公共交通関連について	5
岡本眞	① 若者定住対策について ② ふるさと納税について ③ 目指せ理想郷	6
松葉和久	① 米価格の新たな支援策について ② 治山事業について	7
倉田育	① 頻発する大雨・雷等、近年の気象変化に対応した新防災対策について ② 元職員の横領事件に伴う、発覚の経緯等と再発防止策、今後の対応について	8
岡田和夫	① コロナ感染で休業している介護施設への支援策は ② 若者定住対策への取り組みとして、介護と福祉のまちづくりを ③ 町立病院、水道事業会計からの公金横領事件への対応について	9
上村直美	① 所有者のいない猫について ② 公園整備について	10

9月定例会における傍聴者の総数

7名（内 メディア関係者数 3名）

一般質問の質問事項・内容は、議会広報特別委員会で会議録に基づいて編集、要約しています。詳細は、議会事務局に、お問い合わせください。

議会を傍聴しませんか

次回定例議会(予定)

**12月
議会**

12月6日～12月12日

傍聴の受付は議会事務局まで。

皆様の傍聴をおまちしています。

議会に関するご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

TEL 0599-66-1781 FAX 0599-66-2164



たなか いちろう
田中喜一郎 議員

男女共同参画は

町長 認め、尊重し、協力しあう

Q

南伊勢町絆プランを策定し、町民と役場が一体となったまちづくりを推進してきた。「町民起点のまちづくり」に向けての男女共同参画社会の認識について、行政の考えは。

A

町長 「第二次南伊勢町男女共同参画基本計画」で、5つの基本目標を設定し、施策を推進している。

子どものころから男女の性別にとられない意識づくりや、各種審議会、委員会への女性の積極的な登用、女性職員の管理職への登用を進める。「男女がともに互いを認め、尊重し、協力しあうまちづくり」に取り組む。



みんなで力を合わせて

地域公共交通は

町長 地域に合った交通ルート

Q

町営バスの運行をはじめ、デマンドバス、シャトルバスの運行など、一定の成果はあったと考えるが、現状で見えてきた課題と、今後の公共交通のありかたは。

A

町長 人口減少と少子高齢化により、地域公共交通の維持に困難が生じているとともに、新たな課題も見えてきた。

南伊勢町地域公共交通会議を設置し、地域公共交通



便利だみ～

について検討、協議し対応策の実施につなげている。

その取組として、10月1日より、船越地区の商業施設内にバス停を設置し、運行を開始する。

阿曾浦大方竈線においては、お墓前に新たなバス停を設置し、運行を開始する。新たな取組として、車がなくても必要な移動ができるよう、病院、商店、役場等を結ぶ地域に合った新たな交通ルートの実証運行を行いながら確立していく。

若者定住対策は

町長 働く場所と暮らしやすい環境



おかもと まこと
岡本 眞 議員



ささえあい♥

Q

若者定住対策について、長年にわたっていろいろな施策を講じてきた。少しずつ変化が表れてきたと感じるが、今年度の状況と今後の展開は。

A

町長 ライフステージの節目に合わせて子育てを支援する事業を拡充してきた。住宅取得やリフォームなどの住まいへの支援についてはここ数年、件数が伸びている。
今年度より、一次産業後継者等育成事業、稼げる産業・担い手づくりスタートアップ事業などの取組を進める。

Q

ふるさと納税が令和3年度には初めて「億」という単位を超えた。しかし、今年になって町ではこれまでに解決し得なかった問題が浮上して町の発展に支障がないか心配する声もある。
ふるさと納税の倍増を図ることが喫緊の課題と考えるが、どうか。

A

町長 ふるさと納税で頂いた寄付金は、教育の充実や子育て支援、福祉、医療の充実、商工業の振興など、町行政の各事業に充てている。ふるさと納税による財源確保は最重要項目である。返礼品を更に充実して産業の活性化につなげたい。秋から年末にかけて、ふるさと納税が注目される時期なので、これまで以上にPRを行い、増やしていけるよう努めていく。

ふるさと納税は

町長 財源確保は最重要



もちまき最高!!



まつば かず ひさ
松 葉 和 久 議員

米価の新たな策は

町長 10アールあたり5千円の支援金

Q

令和4年3月の一般質問に対して、水稻農家の高齢化や耕作放棄地対策として、少しでも営農を継続しやすくなるように、水稻農家への新たな支援策を行っていくとの答弁があった。

A

町長 令和4年産の米価格の見通しはまだ公表されていないが、過去3年平均より令和3年産の米価格は大幅に下落した。

水稻農家の所得確保を図るため、様々な対策を講じていく必要がある。農業を続けていくための支援策として、令和5年も引き続き10アールあたり5千円の支援金の交付を行いたい。



今年の実りは

治山事業について

町長 県と調整し進める

Q

県の治山事業を実施するに当たって、町管理水路の機能回復ができ、この事業が動きだした場合、町の協力体制は。

A

町長 三重県の治山事業は、森林法の規定による保安施設事業で、保安林等の機能が十分発揮されるよう森林の造成



自然との共存を

や維持に必要な治山ダム及び山覆工等を施工する事業である。

事業内容については、森林区域について実施するものであり、森林以外区域は、町が管理する水路等の機能回復が必要な場合は、県と町が相互に調整しながら事業を進めていくことになる。

新防災対策は

町長 いち早い情報収集



くら 田 いく 育 議員

Q 近年、局地的な「非常に激しい雨」や「猛烈な雨」による被害が各地で発生している。

当町での集中豪雨への備えや取組について、従来の防災対策では対応しきれない事態を想定した防災対策は、

A 町長 総合的な豪雨災害に対処するため、これまでソフト対策とハード整備と一体になって取組を進めてきた。



命を守る行動を

土砂災害ハザードマップを各世帯に配布するとともに、避難するタイミングを明確にするため「避難指示」の一本化など避難情報をわかりやすく広報等で周知啓発を行っている。

予測が難しいとされる線状降水帯に関する情報を津地方気象台と連携して、いち早く正確な情報を収集し、避難情報の適切な発令、町民の避難行動の促進に努める。

横領事件の今後の対応は

町長 徹底究明を

Q 今回の巨額の横領事件が、人の命を守る町立病院で起こってしまったことは大変遺憾なことである。

町民に対しての信頼を取り戻すためには、徹底した「原因究明」に努めることは当然である。今後どのように対処していくのかという「対応策」また「予防策」については、

A 町長 公金横領事件の経緯については、ビデオメッセージ放送や謝罪文の配布、町ホームページの掲載により事件の概要について伝えてきた。

現在、事案の内容と発生原因の究明、また損害の概要を明らかにするため、個別外部監査を実施している。今後は、監査結果を受け、再発防止策の徹底を図るとともに、元職員に対する損害賠償請求について適切に対応していく。



信頼回復を



おか だ かず お
岡 田 和 夫 議員

コロナ支援策は

町長 対応資金の融資を

Q

7、8月のコロナ感染症拡大では、町内でも感染者が広まった。コロナ感染のために休業せざるを得ない施設に対する国、町の支援は。

A

町長 独立行政法人福祉医療機構が事業者に対し、無利子・無担保等の優遇措置のある新型コロナウイルス対応資金の融資等をしている。また、県が実施する事業として、感染者等が発生した介護サービス事業所等がサービスを継続して提供する

ための補助制度がある。なお、施設において感染者が発生し、その対応に必要な防護エプロンやフェイスガード等の衛生用品が即座に間に合わない場合には、施設で調達が可能になるまでの間、町で備蓄している物品を支給している。



ウイルスに負けないぞ！

若者定住対策は

町長 稼げる産業を

Q

町立病院、南島メディカルセンターを中心に、すでに大小4か所ある特別養護老人ホームを力に町営の介護施設を造って、介護と福祉の町づくりを町の若者定住対策の核に考えては。

A

町長 町営の新たな介護サービス施設の整備は、今後より深刻となると想定される介護人材不足の中、整備後の施設



いつも、ありがとう

の運営も含めて今の当町にとって現実的なものとは考えられない。

若者定住については、稼げる産業担い手づくりスタートアップ事業などの経済、産業の活性化や、子育て世代への支援の強化や子供たちが元気に遊べる場所の確保や充実を図るなどの「子育て応援日本一」のまち南伊勢に向けた取組を実施する。

所有者のいない猫は

町長 適正管理する



うえむらなおみ
上村直美 議員



人との共生を

Q

国道では車にひかれたりあちらこちらに糞をするので困っているという話をよく聞く。えさを与える方もいて、所有者のいない猫が増えるばかりである。

町としての考えと、その対策は。

A

町長 伊勢保健所、地元獣医師、地元

区と協力し、これ以上所有者のいない猫が増えないように捕獲し去勢手術を行い元の場所に戻すTNR事業を行っている。

去勢手術を行った猫は繁殖能力がなくなるため、鳴き声やマーキング、個体数が増えない等多くの成果が得られている。

町としては「所有者のいない猫」を排除するのではなく、私たち人間と同じ「命あるもの」としてとらえ、地域の中で猫を「適正管理する」ことで地域住民との共生を認め、自分たちの町の問題として、迷惑やトラブルを解決し環境美化を図っていく。

公園整備は

町長 町民の集いの場に



楽しいな～

Q

新しい公園整備の計画や設備状況及び今後の維持管理については。

A

町長 近年の少年高齡化の進行や町民の公園に対するニーズが変化しており、公園づくりにおいては利用状況に合わせた整備が必要であると考

えている。

維持管理については、今後の公園管理全般の考え方を統一していきたい。既存の公園の充実を進め大きな公園が良いのか、小さくてもまちなかにある公園が良いのかなど町民の皆様の想いを受け止めて進めていく。

◆ 常任委員会活動報告 ◆

～より良いまちづくりのために、調査・研究、
そして、現地視察などの活動を積極的に実践しています～

総務建設常任委員会

町の財政・産業・建設・防災・上下水道・まちづくりなどについて調査や審査を担当しています。

活動報告

◆ 7月20日

調査事項

水産農林課所管

● (株)南勢マリンバイオ

● 南勢種苗センター

現地調査も踏まえ今後の種苗生産など調査しました。



8月17日

調査事項

総務課所管

● 財政について

地方交付税、起債など当町の財源確保について課題と対応など調査しました。



教育民生常任委員会

教育・子育て・福祉・医療・生活・環境衛生・健康保険・介護保険・町税などの調査や審査を担当しています。

活動報告

◆ 7月25日

調査事項

環境生活課所管

町立南伊勢病院

教育委員会事務局所管

子育て・福祉課所管

● 令和4年度事業について
各所管の職員に令和4年度の事業内容について聞き取り調査を行い、費用対効果等の協議を行いました。



◆ 8月17日

調査事項

子育て福祉課所管

● 町内におけるコロナ感染症の状況と対応について
新型コロナウイルス感染症の町内の状況報告を受け、今後の対応等を協議しました。

請願について

教育関係者からの4件の請願について協議しました。



みんなの声

つぶやき広場



道路の センターラインですが…

道路の中央にひかれている黄色の線を白色にしてほしいです。

特に、旧南勢町側に多いのですが、直線道路で見通しがきくのに、なぜ、黄色の線ですか?! 遅い車がいても、違反になるので、追い抜くことができません。

なんとかしてください。

(30代女性)



公園にも、遊具を!

展望台に、ブランコを設置するということですが、その前に、子供たちが遊べるように、公園にも設置してほしいですね。

できれば、鉄棒とか、その他の遊具も…。

よろしく。

(40代女性)



いざと言う時の為に

最近、日本各地で地震がひんぱんに起きてますけど十分な備えをお願いします。

(40代女性)



もっときれいに してほしいわ

国道沿いの草やら木が生い茂っていて、運転していても見えにくいし、歩いている人もいるのに。

(50代女性)



厳しい意見です。

私語の多い課があるようです。課一同で盛り上がっていました。それも、大きな声で…。

最近は、不祥事が多いようですが…。
南伊勢町、これで、いいのかな？！

(50代女性)



交通ルール

わしは毎日仕事で南伊勢町の国道 260 号線を往復 1 時間半ほど自動車通勤しとるけど、交通ルールを守らへん車が多いのには呆れるわ。右左折時の指示器無しやトンネルでの無灯火は大事故にもつながると思う。道は年々ようなるけど運転の質は下がるばかりや。

(50代男性)



ふるさと再発見

町外の人と話しをしてると「あんたらええところに住んで幸せやな～」とよく言われます。人口も減って店屋も少なくなったけど、自分らには気づかへんところが南伊勢町にはまだまだいっぱいあるんやと改めて思う今日この頃です。

(50代女性)



お心遣いに感謝です

子どもが学校で稲刈り体験をして、帰りにタイミーの鉛筆やらファイルなどのセットをもらって、嬉しそうに見せてくれました。

(40代女性)

あなたもつぶやきませんか？

どんなことでも大丈夫です(^^) みんなでつぶやきましょう。

〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057 議会事務局 宛 FAX 0599-66-2164

みんなでやつとるで～

＊＊ 認知症予防のためのドレミ教室 ＊＊

- グループで、気軽に、学べる初心者のためのクラスです。
- 毎月第1・3火曜日の10：00から11：30まで、町民文化会館で開催しています。
- 初めての方も、楽譜が読めなくても大丈夫。
- 楽しく、音楽や音に触れ合うなかで、指を動かすことは脳の活性化を促し、認知症予防をしています。



町村議会

広報研修会開催

全国議長会主催の令和4年度町村議会広報研修会が9月21日に開催され、議会広報委員の全員が参加、受講しました。今後とも、議会の広報誌である「議会だより」の充実・向上に努めてまいります。



編集後記

新型コロナウイルス感染症対策による規制は、徐々に緩和されてきており、今後の国民生活と経済等の活性化が期待されます。

最近のコロナは、単なる風邪の一種であり、過度に危険視する必要はない、とも言われているようです。

また、コロナ対策のためにマスク等をしているためか、インフルエンザの患者数は、減少しているそうですが、ご用心ください。

議会の各委員会においても、視察・研修等の活動状況が少しずつですが、コロナ以前に戻りつつあります。マスクなしで、屋内外で自由に行動できるようになるのは、いつになるのでしょうか。

議会だよりについてのお問い合わせや、議会に関するご意見、ご要望がございましたら議会事務局までご連絡ください。

☎0599(66)1781
FAX0599(66)2164

議長掛橋靖

議員 森源久
副委員長 山本彦
委員 倉岡克
上田直美

議会広報特別委員会

委員 森源久
副委員長 山本彦
委員 倉岡克
上田直美